

平成 27 年度第 2 回通常理事会議決

平成 28 年度

事業計画書

平成 28 年 4 月 1 日から

平成 29 年 3 月 31 日まで

公益社団法人日本植物園協会

【平成28年度事業計画】

I：植物園及び植物に関する科学技術の振興や自然環境の保全と文化の発展に貢献するための調査及び研究（公1）

(1) 調査及び資料収集

1. 海外事情調査

調査先 シンガポール

期 間 平成28年7月25日（月）～30日（土）

負担金 23万円

参加者 15名

その他 隊長：田中 伸幸（国立科学博物館 植物研究部）

シンガポール調査報告の協会HP掲載、協会誌投稿

2. 植物園概要

正会員のデータ更新調査の実施、概要データは植物園ライブラリに掲載する。

3. 国際活動

開催される IABG（国際植物園連合）と、韓国で開催予定の EABGN（東アジア植物園ネットワーク）の会議へ代表を送る。

(2) 生物の多様性保全

1. 種苗交換

11月上旬に種苗交換植物リスト募集と「絶滅危惧植物種の種苗交換」案内を配布し、取りまとめて1月末に冊子を配布。

2. 植物多様性保全拠点園事業

①絶滅危惧植物保有状況調査

51回大会にて経過報告と、未提出園に依頼。

②絶滅危惧植物保全データベース

分科会の開催。各正会員園10種ずつのノルマを目指して拠点園中心に入力。

③絶滅危惧植物の情報取り扱い検討

種苗交換時に「情報取り扱いガイドライン」を配布。

④植物多様性保全拠点園ネットワーク活動

・ニューズレター刊行配布（No. 20～No. 22）

・拠点園連絡会議（関東、西日本にて開催）

・特定植物保全拠点園活動

・種子収集

・東北津波被災地の絶滅危惧植物保全の支援（現地から移植、植物園で栽培して系統保全を図る等リスク分散の観点から各園に協力を依頼）

⑤外来植物導入・栽培ガイドライン策定

3. ナショナルコレクション活動の展開

ナショナルコレクション事業の概要パンフレットを作成し、活動内容の理解を図る。また、植物園が保存しているナショナルコレクションの募集を開始し、申請があれば審査を行う。

4. ワシントン条約にかかる寄託管理事業

経済産業省よりの寄託管理事業の継続

(3) 学術や文化の振興

1. 第51回大会行事

担当：白馬五竜高山植物園

会期：平成28年6月16日（木）～18日（土）

会場：白馬五竜高山植物園エスカルプラザ、ウイング21

- ・ 定時総会
- ・ 協会表彰
- ・ 分野別会議
- ・ 委員会活動報告（植物多様性保全・ナショナルコレクション・将来計画検討・海外事情調査隊）
- ・ 意見交換会
- ・ 研究発表会

日時：平成28年6月17日（金）9:30～12:15

内容：口頭発表、ポスター発表

- ・ 植物園研修：白馬五竜高山植物園ガイド

- ・ 第13回植物園シンポジウム 公開講演会「長野県の植物保護について」（仮題）

日時：平成28年6月18日（土）13:15～16:00

場所：ウイング21

2. 植物研究会・技術者講習会

■技術者講習会

担当：北里大学薬学部附属薬用植物園

期日：平成28年10月21日（金）～22日（土）

内容：植物観察

■植物研究会

担当：神戸市立森林植物園

期日：平成28年7月12日（火）～13日（水）

内容：アジサイ等

3. 「日本植物園協会誌 第51号」

平成28年11月発行（総ページ数120p.）

4. 分野別活動

第1回目は各分野とも大会開催時に実施

■第1分野（第52回国立大学植物園長会議・植物園協会第一分野拡大施設長会議）

担当：北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園

期日：平成28年

■第2分野（第34回国公立植物園運営会議）

担当：水戸市植物公園

期日：平成28年10月20日（木）～21日（金）

■第3分野

担当：六甲高山植物園

期日：平成28年

■第4分野

期日：平成28年9月23日（金）

場所：第63回生薬学会会場（富山大学）

II：植物の栽培や自然環境の保全等についての教育及び普及啓発（公2）

(1) 講演会・シンポジウム・展示会

1. 植物園シンポジウム

①第13回植物園シンポジウム ふるさとの植物を守ろう

「長野県の植物保護について」（仮題）

期日：平成28年6月18日（土）13：15～16：00

会場：ウイング21（長野県白馬村）

②植物園セミナー（（公財）東京都公園協会と共催）

江戸の園芸文化を未来につなぐ～ハス編～

「上野不忍池 早朝観蓮会」

期日：7月23日（土） 9:00～11:30

2. 展示

①「新宿御苑みどりフェスタ」（平成28年4月29日）に出展

(2) 普及啓発資料の発行

1. ガイドブック、書籍

刊行物の頒布に努める

(3) 普及啓発資料の提供

1. パネル・データ貸出

生物多様性・植物の保全等を目的としたパネルデータの活用促進

2. 植物園資料ライブラリの運営・更新

(4) キャンペーン

1. 「植物園の日」事業

広報素材（ノボリ）を活用した協会アピールに努める、協会ホームページの投稿欄に関連行事案内・報告を掲載

2. 絶滅危惧植物マーク広報

マーク制定の意義を訴え、マークの活用を促進する

3. 東北大震災被災地復興支援事業

①被災地への花のタネの提供などの支援

②宮城県岩沼市「玉浦西地区まちづくり」計画への復興支援

(5) 表彰

1. 表彰

大会時に規程に基づく表彰を行う

植物園功労賞 木村賞 坂崎奨励賞 Aboc・CULTA 賞

Ⅲ：目的の達成に必要な関連事業

1. 後援及び協賛等

当協会の名称を必要とする事業に積極的に関与し支援する

2. ホームページ活用及び広報活動

公益法人として必要な情報の更新

3. 諸会議

1. 第51回定時総会

日時 平成28年6月16日（木）12：30～13：45

会場 白馬五竜高山植物園 エスカルプラザ（長野県白馬村）

2. 役員会・委員会等

【理事会】

第1回通常理事会 平成28年6月16日（木）11：30～12：15（白馬五竜高山植物園会議室）

第1回臨時理事会 平成28年12月（事務局）

第2回通常理事会 平成29年3月（事務局）

上記の他、必要に応じ臨時理事会を開催する

【執行役員会】

必要に応じ、年度3回以上の執行役員会を開催

【監査】

・監事の要請により、少なくとも年度1回以上の監査を行う

【委員会】

各委員会は委員長の判断、役員会の要請に基づき各担当事業の推進を図る

- ・ 研究発表委員会
- ・ 植物多様性保全委員会
 - 絶滅危惧植物保全データベース分科会
 - 絶滅危惧植物の情報取扱い分科会
 - 絶滅危惧植物保有状況調査分科会
 - 外来植物導入・栽培ガイドライン分科会
- ・ ナショナルコレクション委員会
- ・ 国際交流推進委員会
- ・ ホームページ委員会
- ・ 協会表彰候補者選考委員会
- ・ 植物園シンポジウム企画委員会
- ・ 将来計画検討委員会
 - 教育普及委員会（準備分科会）

4. その他

- ・ 関連団体等との連携、提携、協力
 - 環境省自然環境局
 - 公益社団法人 日本動物園水族館協会
 - 公益財団法人 日本博物館協会
 - 公益財団法人 東京都公園協会
- ・ 協力要請
 - 研究機関、地方自治体等からの協力要請、相談への対応